

公益財団法人肥後奨学会令和4年度事業報告書

I) 有斐学舎の運営

(1) 入舎生の状況

- ・令和4年4月の新入舎生は10名。定数86名に対し、総勢57名でスタートした。令和4年度中8名が退舎し、令和5年3月に晴れて卒業退舎が12名で、令和5年3月末の舎生の数は37名であった。
令和5年4月に新たに17名が入舎したため現在54名である。

・令和5年4月の在舎生について

現在の名簿 (別紙、出身高校別、在大学別参照)

・卒舎学生について

別紙参照

(2) 有斐学舎の運営

- ・学舎運営の財源は、舎生の舎費収入と熊本県からの補助金である。
舎生からの舎費は、短期の滞納はあるが、督促を繰り返すなど収入確保に努めた。運営に関しましては光熱水道料の値上がり等が経営を圧迫しております。令和6年4月より舎費の値上げを検討して行きたいと考えます。
基本財産3億円に特定資産1億4800万円を加えた合計4億4800万円を基金としている。運用に関しては、日米とも株価が乱高下しており、暫く様子見を余儀なくされている。今後、時期を見て再度、基金運用委員会を再開するなどした上で、慎重の上にも慎重な姿勢を崩さず検討して行きたい。

(3) 有斐学舎の建物管理について

- ・舎生が勉学に集中できる為の環境整備の一環として、ユーティリティ改善に努めた。建物の老朽化に伴い、トイレなどの故障が相次ぎ、修繕費が増加している。
- ・防災意識を高めるため、防火責任者(理事長)を決めたほか、自治会の消防訓練にも参加した。

(4) 役員会の開催

- ・事業報告書案と決算案を審議する理事会は6月4日(土)、定時評議員会を6月19日(日)に開催した。理事長及び常務理事の選任についての理事会は6月19日(日)に開催した。令和5年度の事業計画書案及び収支予算案を決める春の評議員会と理事会は、3月4日(土)に、これまで通り同日に合同会議で開催した。但し、両会議における議決は、個別に別々に行った。

① 理事会

開催月日	会議事項	会議の結果
令和4年・6・4	(1) 令和3年度事業報告書案及び決算報告案について	(1)(2)(3)(4) 事務局案を承認
	(2) 定時評議員会の開催について	
	(3) 理事・評議員の推薦について	
	(4) 常務理事の退職に伴う退職金の支払いについて	
令和4年・6・19	(1) 理事長及び常務理事の選任について	(1)(2) 事務局案を承認
	(2) 新理事長の所信表明について	
令和5年・3・4	(1) 評議員会の開催について	(1)(2)(3)(4) 事務局案を承認
	(2) 令和5年度事業計画書案・予算案について	
	(3) 舎費口座振替サービス導入の件について	
	(4) 電気料金値上げならびに算出方法の変更の件について	

② 評議員会

開催月日	会議事項	会議の結果
令和4年・6・19	(1) 令和3年度事業報告書案及び決算案について	(1)(2)(3) 事務局案を承認
	(2) 理事・評議員の選任について	
	(3) 常務理事の退職に伴う退職金の支払いについて	
令和5年・3・4	(1) 令和5年度事業計画書案・予算案について	(1)(2)(3) 事務局案を承認
	(2) 舎費口座振替サービス導入の件について	
	(3) 電気料金値上げならびに算出方法の変更の件について	

③

④ 運営委員会

- ・財団の適正かつ健全な運営のために、理事長及び在京役員等による運営委員会会議を毎月一回開催し、以下のような検討を行った。

予算・決算原案等の検討

事業計画の進捗状況共有

その他

II) 在舎学生の指導

- ・年間を通しての、在舎学生の指導については、新型コロナの感染拡大の影響によりかなりの制約を受けることとなった。(詳細は下表)
- ・毎月15日夜10時から開催する舎生総会を開催。しかし、特に入舎式、予餞会などの同じ弁当を食しながらのイベントは中止を余儀なくされた。
学生自治会主催の有斐祭は、感染を避けるためスポーツイベントのみ実施した。
- ・就職活動などについても、自由に先輩・OBからアドバイスを得ることが困難だった。
- ・日刊紙3紙の購入を行った。(日経新聞、朝日新聞、日刊スポーツ)

(1) 有斐学舎の行事

令和4年度有斐学舎の行事

○入舎式 4月中旬に実施してきたが見送った。
○新入生歓迎旅行 5月22日(日) 富士急ハイランドにレンタカー7台で行った。21人参加し、そのうち1年9人、女子9人が参加した。
○大掃除(夏)+ビアガーデン 7月31日(日) 於:有斐学舎 午前中大掃除、日頃掃除できない共用スペースの掃除(風呂・トイレ・食堂・ベランダ・廊下・玄関・階段など)
○有斐祭 11月26日(土)、27日(日) 例年、3日間にわたって実施したが、2日間に短縮し、スポーツイベントをメインとした。 一日目 バスケットボール 二日目 マラソン、ボウリング、フットサル
○大掃除(冬) 今年実施しなかった。
○成人式 1月15日(日)に実施した。記念の2千円図書券は成人に達した学生全員に配布した。
○予餞会 毎年2月中旬の日曜日に実施してきたが、参加者が少なかった為見送った。
○QSL委員会 英会話や、劇鑑賞等を実施してきたが、全て自粛した。

(2) 地域活動

館町内会火災訓練

12月4日(日) 有斐学舎玄関で実施した。消防隊員4名、志木市防災課2名、参加者23名(内子供3名)

実施内容は①消火器の使い方の体験②煙の避け方の体験③土嚢積み方の体験

Ⅲ) 舎生の募集

(1) 募集要項などの配布

令和5年度の募集要項を作成し、熊本県県政情報文書課、熊本県東京事務所を始め、熊本県下高校や大学予備校に送付。関係者への配布をお願いした。

(2) 熊本県下高校などへ推薦依頼

熊本県下高校や大学予備校を訪問。校長先生や進路指導の先生などに、有斐学舎の募集ポスター・チラシを渡し、学生への掲示、推薦をお願いした。

(3) 熊本県県立・私立校長会へのお願い。

熊本県県政情報文書課の協力の下、熊本県立高校長会、私立高校長会で有斐学舎について説明して頂き、関係生徒への周知と推薦をお願いした。

(4) 各新聞、放送局等マスメディアへ依頼

熊本日々新聞、読売新聞社に募集要項の掲載をお願いした。

各放送局にお願いし、募集要項の放送をお願いした。

(5) 各市町の広報誌にPR掲載

熊本市など県内の市町村の広報誌に、募集要項の内容を記事として掲載をお願いした。

(6) 新入舎生募集は、推薦入試やAO入試など入学試験のやり方が多様化している

現状に合わせ、面接の第1回を1月に実施し、第2回は3月中旬にどちらも熊本市で実施した。第3回は有斐学舎で3月27日(月)に予定したが該当者はなかった。

・令和5年1月21日(土) 於 熊本国際友好交流会館

男子10名 女子3名 面接13名

・令和5年3月11日(土) 於 熊本国際友好交流会館

男子6名 面接6名

・令和5年3月27日(月) 於 有斐学舎

応募なし

新入学生は、現在合計17名(男子14名 女子3名)が入舎

Ⅳ) 付属明細書

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する付属明細書は、事業内容を補足する重要な事項が無いため作成しない。

(注)

第3項

「事業報告の付属明細書は、事業報告の内容を補足する重要な事項をその内容としなければならない。」

以上